

# 18 7月号 給食会だよい

公益財団法人大分県学校給食会 総務課 企画普及係 TEL 097-543-5121 FAX 097-545-2264

## 就任のごあいさつ



理事長 木津 博文

この度、理事長として学校給食会で勤務することになりました。皆様方のご協力を得ながら全力で職務にあたる所存です。どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、食中毒予防など、衛生管理の一層の徹底が求められる時期を迎えました。昨年度大分県では6月21日に夏季食中毒注意報第1号が発表され、9月までに出された注意報は計21回にのぼります。

本年6月に、食品衛生管理の手続きを定めた国際基準「HACCP(ハサップ)」の順守を制度化する改正食品衛生法が成立しました。

衛生管理は安全・安心な学校給食の根幹を成すものです。本会では、保健所を交えた委託工場の実態調査及び衛生指導、検査機器貸出による学校給食現場の支援、給食会内部における食品の自主検査等を通じて、更なる衛生管理体制の充実に取り組んでいるところです。

毎日の学校給食が、安全・安心で、美味しい楽しいものになるよう、皆様方とともに努力してまいります。

## 第13回食育推進全国大会

平成30年6月23日(土)、24日(日)に大分市で「第13回食育推進全国大会inおおいた」が開催されました。

農林水産省(第11回大会までは内閣府)が毎年、開催都市と共に実施しています。学校給食会もホルトホール外にテント1張ブースを出展しました。土曜日は雨が降った時間帯もありましたが、多くの方にブースへ足を運んでいただきました。日曜日はイバント日和の天気となり、親子連れなどで大行列ができ、来場した方々に楽しんでいただけたのではないかと思います。

なお、この様子は「給食ふあいと27号」にも掲載しておりますので、お手元に届きましたら、是非ご覧下さい。給食ふあいでは大分県学校栄養士研究会のブースについても紹介しております。



たくさんの来場者で大賑わいです！特に日曜日は絶え間なく行列ができておらず、準備していた景品が早々となくなってしまいました。



◆ 給食年代別レプリカの展示を行い、給食の歴史を感じていただきました！



今回給食会の「のぼり」を作成しました。今後イベント等で使用しますので、目印にして下さい！

### 豊の魚クイズ～目指せ！お魚名人！～



1 まずは自分の好きなお寿司を1つ選んでもらいます！

職員がお寿司屋さんに変装！雰囲気を盛り上げました♪

2 次は自分の選んだお寿司の原魚を「おさかなパネル」の中から探します！正解したら、「メダル」を渡します！

お魚名人がたくさん誕生しました☆



3 最後は「メダル」を使ってガチャガチャにチャレンジ！お寿司の消しゴムが景品です！

ガチャガチャは子ども達に大人気♪ 行列ができました！

## 大分県物資選定委員会

物資に関するお問い合わせは各受注担当者までお願いします！

平成30年6月6日(水)、「大分県学校給食会物資選定委員会」を開催しました。

「平成30年度第2学期分学校給食用冷凍食品選定品」の審議及び審査を行い、九州ブロック共通選定品7品、県内選定品3品、新規取扱物資4品を選定しました。物資の詳細につきましては、別途配布資料「平成30年度第1学期分九州地区共通選定品及び県内選定品等のご案内」、大分県学校給食会ホームページに掲載しておりますのでご確認下さい。

### 九州ブロック共通選定品



### 県内選定品



### 新規取扱物資



## 第1回学校給食用パンの抜取調査

平成30年6月4日(月)、「平成30年度第1回学校給食用パンの抜取調査」を実施しました。大分県教育委員会と学校給食会が主体となり、県内の学校給食用パンの品質向上を目的として、年3回実施しています。

審査にあたり、熊本製粉株式会社からパンの専門家である道脇 隼一先生をお招きしました。その他、大分県教育委員会、大分県学校栄養士研究会、大分県PTA連合会からご出席いただき、審査をおこないました。

審査内容は外観4項目(焼色、形の均整、皮質、体積)と、内相5項目(すだち、色相、触感、香り、味)を点数化し、評価していきます。今回の調査の「全体的な評価」及び「優」評価の工場を下記に記載しています。

### 全体的な評価 (熊本製粉株式会社 道脇 隼一先生)

◆平均点は80.8点であった。昨年度2月に行われた調査時より気温が上がり、ボリュームの無いパンが少なく、前回に比べて出来の良いパンが多かった。

### 「優」評価の工場

木村製パン工場  
(有)山之内食品  
計2工場(順不同)



全15工場のパンを食べ比べ、審査します！

## 台湾視察団

平成30年6月25日(月)、台湾から視察団が来会しました。台湾の大学講師や行政関係者、栄養士、食育に取り組む団体の代表、通訳、コーディネーターなど計10名が来会し、安全・安心な給食物資の供給についての取り組みや、地場産物の活用、食育活動等について質問を受けました。また施設見学や給食用物資の試食なども行いました。

大分で開催された「食育推進全国大会」も視察したようです！



## 第1回地場産物活用推進委員会

平成30年6月21日(木)、第1回地場産物活用推進委員会を開催しました。

平成30年度の開発品について協議を行い、県産肉(鶏肉)を使用した肉団子を開発を進めていくことになりました。

今後は配合や規格等の詳細な協議を行います。